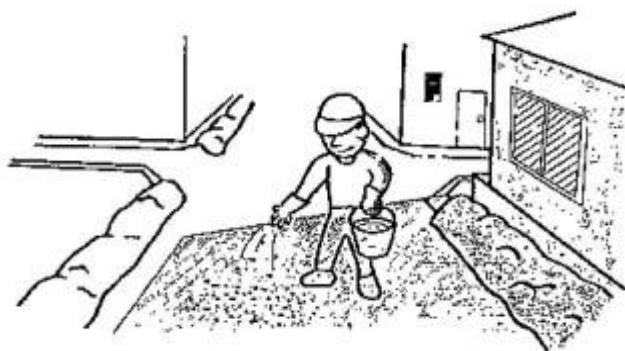


凍結防止剤の散布の仕方

市道の坂や交差点等の凍結を防止するため、凍結防止剤を配布しています。
凍結防止剤の散布の効果を上げるため、次の点に注意して散布しましょう。

- 市道の坂道、交差点、日陰で凍結しやすい道路に散布しましょう。



- 除雪をしていない道路や氷の道路に散布しても効果が上がりません。散布は除雪後の雪や氷が薄い状態で散布しましょう。



- 凍結防止効果が長く持続する製品なので、1日1回程度の散布で十分効果が得られます。
- まく基準は1平方メートルあたり一握り程度です。できるだけひしゃくなどで均等にまいてください。袋ごとやバケツでまくのはやめてください。
- 凍結防止剤が直接皮膚に触れるとかぶれ等の炎症を起こす場合がありますので、手袋等を着用して散布しましょう。また、素手で散布した後は手を石鹸等でよく洗いましょう。

※公道に使用してください。宅地内や私道には使用しないでください